

特集

インタビュアー

シンガーソングライター Joelleさん

達人の旅指南
みちのくココロとカラダの癒し旅

【蔵王温泉 蔵王国際ホテル】



私のギャラリー

バッグと小物

世界に羽ばたく秋田ブランド

素材を仕入れて、デザインを描いて。
思いを込めて仕立て上げたバッグや小物。
独特の個性と丁寧な仕事で秋田から世界へ。



tagodesign
たごおか
田郷岡 直美さん
http://www.tagodesign.com
E-mail tagodesign@hotmail.co.jp

田郷岡さんからプレゼントがあります！
詳しくは57ページをご覧ください。

秋田市新屋の民家の一室。和室にずらりと並ぶショルダーバッグやポーチ、がま口、ブローチ、ピアス…。これら田郷岡直美さんが自宅で一つ一つ手作りしている「タグデザイン」の製品。インターネットを通じてアメリカ、オーストラリア、ヨーロッパなど海外から注文が入る。今や販売の割合は「国内と海外で半々」というほどだ。

創作を始めたきっかけは、デザインの勉強のために留学していたオーストラリアのシドニーでの出来事から。友人に誘われて手作り品のクラフトマーケットに参加した際、自作のポーチが全く売れず「悔しかった」。お客さまに好まれる製品とは…。悩み、考え、勉強して何度もマーケットに挑戦し続けるなか、現地で好評だったのが日本的なデザインのバッグや小物類だった。小さな折り鶴のピアスは当時から続くロングセラーだ。

帰国して、2008年に実家を拠点にブランドを設立。素材となる布地は世界中から取り寄せる。「一見、和風に

見える布も実は海外のデザインだったり、いかにも洋風の布を伝統的な和の布と合わせたら、しっくりなじんだり。意外な発見が面白いんです」

デザインだけでなく、こだわりは「使い勝手」にも及ぶ。職人として、お客さまが求める大きさやフアスナーやポケットの位置、形などに応える。こうした手作りならではの配慮も「売れた」。

今後は布製品だけでなく「革」にも力を入れたい」と話す。「例えば革と着物の帯の組み合わせや、秋田の伝統を取り入れた製品作りなど新しいこととに挑戦したい。秋田には世界に発信できるいいものがたくさんありますから」。国や地域にとらわれず「羽ばたく秋田ブランド。物作りのスタイルからも目が

離せない。

